



2018年9月25日
株式会社リクルートライフスタイル

持ち帰りに賛成が87.6%、第一弾では飲食店からも前向きな声 『ホットペッパーグルメ』と横浜市が協働 10月25日より、シェアバッグ配布企画 第二弾を実施

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が運営する、ネット予約利用者数No.1（※）の飲食店予約・グルメ情報サイト『ホットペッパーグルメ』（<https://www.hotpepper.jp/>）は、横浜市と協働して「食品ロス」削減を目的に、食べきれない料理を持ち帰るためのシェアバッグ利用を促進する企画『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう 第二弾』を、2018年10月25日（木）～2019年4月30日（火）の期間に実施することをお知らせします。 ※2018年8月調査時点（株）東京商工リサーチ調べ

特設サイト：<https://www.hotpepper.jp/doc/sharebag/>（9月26日（水）13時オープン予定）

『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう 第二弾』企画概要

『ホットペッパーグルメ』では、2018年2月に実施した第一弾の結果を踏まえ、期間を6カ月間に延長して『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう 第二弾』を実施することが決定しました。今回は、シェアバッグ（持ち帰り用のボックスと紙袋）と、持ち帰りができる飲食店であることを示すオリジナルPOPとステッカーを横浜市内の参画飲食店約150店に配布します。オリジナルPOPを店舗内に掲示し、さらに会計時などに飲食店スタッフから来店客へステッカーをお渡しすることで、飲食店側に大きな負担なく、持ち帰りができる飲食店であることを来店客へ伝えます。本件において『ホットペッパーグルメ』は、シェアバッグ制作や、飲食店へのご提案、特設ページ制作・運営、広報活動などを行います。横浜市は、関連飲食店への呼びかけや市民の皆さまへの広報を行います。

- 企画名称：『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう 第二弾』
- 共催：『ホットペッパーグルメ』、横浜市
- 実施期間：2018年10月25日（木）～2019年4月30日（火）
※「シェアバッグ」がなくなり次第終了（各店舗300セット ※予定）
- 参画店舗：約150店舗 ※予定
- 実施エリア：横浜市西区・中区・神奈川区エリア
- 配布物：シェアバッグ（持ち帰り用のボックスと紙袋）、オリジナルPOP、ステッカー

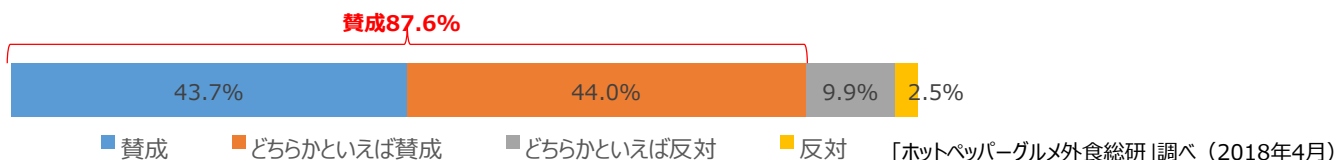
ステッカー（左）
シェアバッグ（右）▶



シェアバッグ企画第一弾『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう』の結果

国内で「食品ロス」削減の取り組みが広がる中、『ホットペッパーグルメ』では、2018年2月22日（木）～4月30日（月）に、全国の市区町村の中でも先駆けて「食品ロス」に関する取り組みを行っている横浜市と共同で、食べきれない料理を持ち帰るためのシェアバッグ（持ち帰り用のボックスと紙袋）を配布し、外食の持ち帰りを推進しました。その結果、横浜市内の飲食店約100店舗にてシェアバッグが配布されました。参画した飲食店からは「料理の廃棄量が減る」「カスタマーサービスにつながる」といった前向きな声をいただきました。また、「ホットペッパーグルメ外食総研」の調査では食べ切れない外食の持ち帰りに賛成する人が87.6%と非常に多いことが分かりました。

■外食で食べきれなかった料理の持ち帰りについての賛否（n=10,134/単一回答）



【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>